

『ほんとの空』を旬の花々が彩る

安達太良高原の花

あだたらこうげん

4月中旬～7月下旬



安達太良高原の花 見頃カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
カタクリ		← 4月中旬～5月中旬				
コブシ		← 4月下旬～5月中旬				
ヤシオツツジ		← 5月中旬～6月上旬				
サラサドウダン		← 5月中旬～6月中旬				
イワカガミ		← 5月下旬～7月上旬				
ウラジロヨウラク		← 6月上旬～7月下旬				
レンゲツツジ		← 6月中旬～下旬				
ハクサンシャクナゲ		← 7月上旬～下旬				

歴史と自然にふれるひととき

霞ヶ城公園の花

かすみがじょうこうえん

4月下旬～7月上旬



霞ヶ城公園の花 見頃カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
フジ		← 4月下旬～5月中旬				
アヤマ		← 5月中旬～6月中旬				
ツツジ		← 5月中旬～6月中旬				
アジサイ		← 6月下旬～7月上旬				

(参考: 見頃カレンダーは平年値であり、開花時期を確約するものではありません。)

桜が見頃を終えても、二本松の自然はまだまだ見どころ満載!!

名木と初夏の花々めぐり

さんぽ

桜が散ったあとの新緑の季節も、二本松には自然のパワーを受けられる見どころがいっぱい。多くの歴史や伝説に彩られた巨木たちや、霞ヶ城公園で人々の心を癒す花々、ほんとの空のある安達太良山に映える高原の花々など、心に響く自然が皆さんを待っています。

木々から湧き出るパワーを感じて

二本松市内の名木

通年



国指定

杉沢の大杉 杉の単木としては国内最大級の杉で、二本松藩主丹羽光重公がその姿に感銘してこの地を「杉沢」と名付けたという。 ■所在地: 杉沢字平地内



国指定

木幡の大杉 昭和16年に国の天然記念物に指定された。根元周囲16.2m、樹高20mの巨木。隠津島神社本殿への参道途中にあり、尾根沿いの厳しい環境でも崇高な姿を保っている。 ■所在地: 木幡字治家地内



西念寺の臥龍の松 寺の伝えによれば、伊達政宗公が父輝宗公の密葬の際に、供養のために寄進したと伝えられており、ねじれて地上を這う姿が龍を思わせるためこの名があります。過去に三度火災に遭い、そのたびに芽を吹き返したことから三姓(みかえり)の松とも呼ばれています。 ■所在地: 小浜字新町 86



片倉の梨の木 伊達政宗公の忠臣、片倉小十郎の屋敷跡にあるためこの名がつけられました。「ヤマナシ」特有の鬼事な枝を広げ、春には一円に薄甘い香りを放ちます。結実の時期には小さく甘酸っぱい実をたわむにつけます。 ■所在地: 上長折字片倉 80-1



県指定

東禅寺のめおと杉 1534年(天文3)年開山という曹洞宗の古刹、東禅寺の参道入口に、見上げるような杉の大木がある。樹齢600年という古木が2本並ぶその姿から「めおと杉」の名がある。 ■所在地: 小浜字新町 489-1